

LWV
B050・B05Q
B05Z・B075



品番

LWV-B050・B05Q・B05Z
LWV-B075

家庭用

まほうびん弁当箱 ポーチつき

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことに
ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説
明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られるところ
に必ず保管してください。



ご意見をお寄せください。
<http://www.tiger.jp/>

仕様

材料の種類	保温容器	外側	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)
		内側	ステンレス鋼
	飯器・おかず容器・ おかず容器ふた	ポリプロピレン	
		ポリプロピレン (ポリスチレンフォーム内蔵)	
耐熱・ 耐冷温度	飯器・おかず容器	シリコン	
		140度	-20度
	飯器ふた	90度	-20度
		125度	-20度

※各容器は、食品衛生試験に合格したポリ
プロピレン樹脂を使用しています。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性
能向上のために一部予告なく変更する
ことがあります。

消耗部品の交換と お買い求めについて

飯器パッキン・おかず容器パッキンは消
耗部品です。

6カ月～1年を目安にご確認いただき、汚
れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、
交換してください。(交換用のおかず
容器パッキン2個が、商品に同梱されてい
ます。)

お買い求めの際は、お買い上げの販売店、
または「連絡先」に記載のタイガーお客様
ご相談窓口までご相談ください。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっており
ますが、万一製品が不具合なときは、お買
い上げの販売店、または「連絡先」に記
載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のこ
とをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
 - ②品番
 - ③製品の状況(できるだけ詳しく)
- また、製品に関するご質問などもお気軽
にお問い合わせください。

連絡先 **タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101
市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSの方はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

乳幼児の手の届くところには置かない。

また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどのおそれ。



コンロやストーブなど、火気のそばに置かない。

やけど・変形・変色の原因。

生もの・乳製品などはいれない。

変質・腐敗の原因。

火を通したおかずは、冷ましてから入れる。

変質・腐敗の原因。

ごはんを保温容器に直接入れない。

サビの原因。

スープ類はいれない。

内容物がもれるおそれ。

飲食物以外はいれない。

飲食物の保温・保冷以外に使わない。

6時間以内に一度に食べきる。

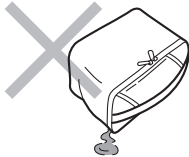
変質・腐敗のおそれ。

保温容器は、電子レンジに入れて加熱しない。

感電や異常動作して、けがをするおそれ。

横置きしない。

内容物がもれる原因。



倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。

やけど・変形・サビ・塗装はがれの原因。また、内容物が飛び散るおそれ。

ポーチを振りまわさない。

人や物に当たって、けがのおそれ。

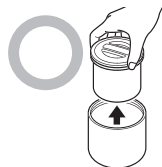
使いかた

1 飯器を取り出す。

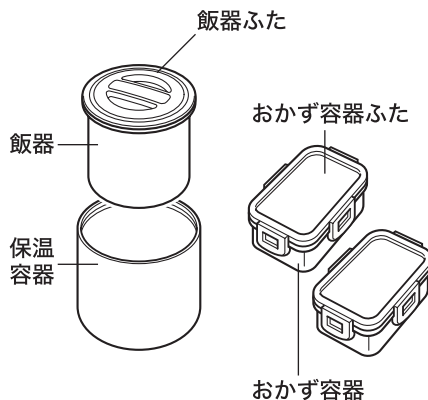
【各部のなまえ】

飯器の取り出ししかた

図のように持って取り出す。



ふただけを持って取り出さない。
(落下するおそれ)



はじめて使うとき

飯器・飯器ふた・おかず容器・おかず容器ふたを洗う。→P.5



おかず容器
バックイン2個つき
(交換用)
→裏表紙

ポーチ
(LWV-B05Qのポーチの外観はイラストとは形状が異なります。)

2 保温容器・飯器に熱湯を少量入れ、1～2分温める。

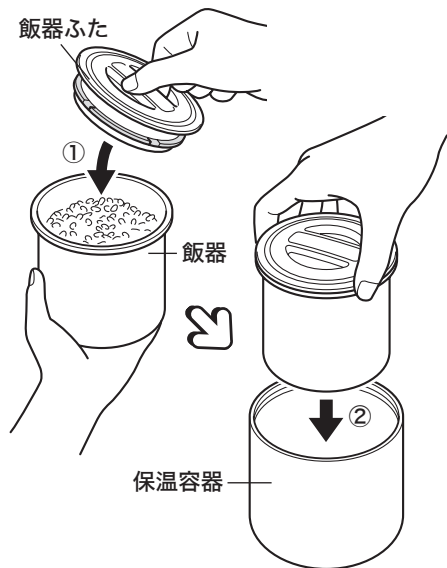
●温まったら、お湯をすて、水分を充分にふき取る。

●おかず容器は温めない。



3 飯器に熱いごはんを入れ、保温容器にセットする。

ごはん以外（スープ類など）は入れない。

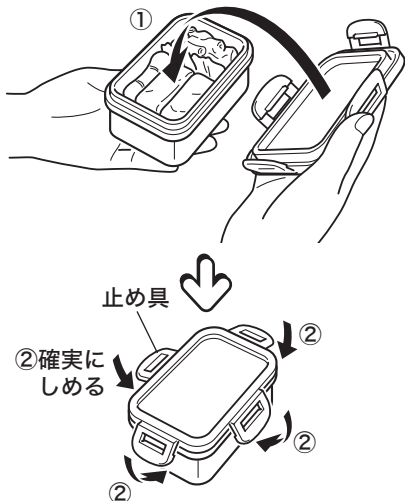


4 おかず容器におかずを入れる。

- 火を通したおかずは、冷ましてから入れる。
- においの強いもの、食酢、油類、色素の濃いもの（ホウレン草・たくあん・しそなどの有色野菜）は、ラップフィルムなどに包んで入れる。

ご注意

止め具を無理に曲げたり、折りたたまない。
破損のおそれ。

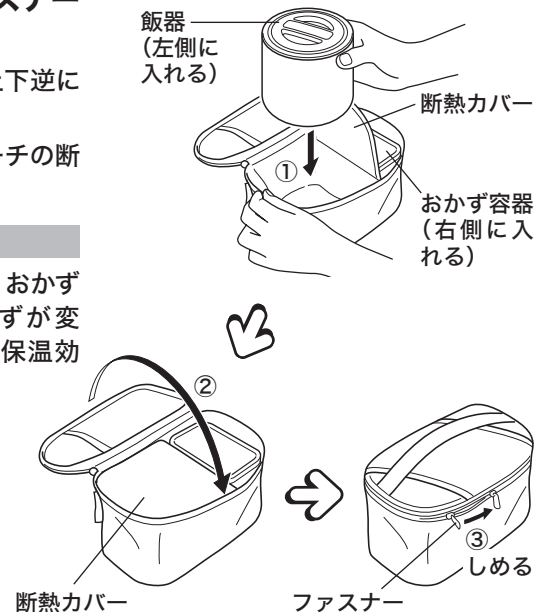


5 ポーチに入れ、ファスナーをしめる。

- ぬれている状態や、上下逆にして入れない。
- 飯器ふたの上に、ポーチの断熱カバーをかぶせる。

ご注意

左側(断熱カバー側)に、おかず容器を入れない。おかずが変質・腐敗したり、飯器の保温効果が下がる原因。



電子レンジでの温めかた

おかず容器・飯器のふたをはずし、電子レンジで加熱する。

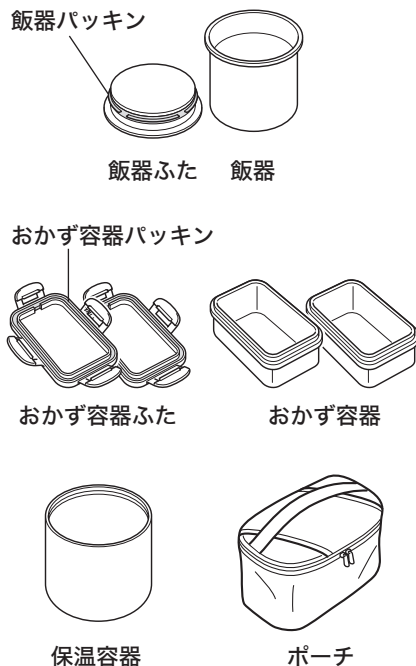
ご注意

- ふたをつけたままで加熱しない。
- 保温容器は、電子レンジに入れて加熱しない。
- おかず容器・飯器がカラの状態では加熱しない。
- 油分、糖分の多い食品を長時間加熱しない。
- 複合電子レンジのオープン・グリル機能で加熱しない。(他の料理でオープン・グリルを使った後に加熱する場合は、庫内が冷めてから使う。)

お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

飯器 飯器ふた 飯器パッキン おかず容器 おかず容器ふた おかず容器パッキン 保温容器	①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水ですすぐ。 ②乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。
ポーチ	布をお湯にひたし、かたくしぼってふく。(丸洗いしない。)



ご注意

- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- おかず容器パッキン・飯器パッキンは必ず取りつける。→P.6
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

おかず容器パッキンのはずしかた・つけかた

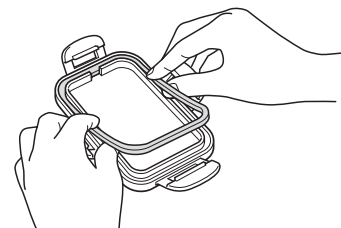
はずしかた

先が細くやわらかい棒(つまようじなど)を、凹部に差し込みはずす。(金串などは使わない。)

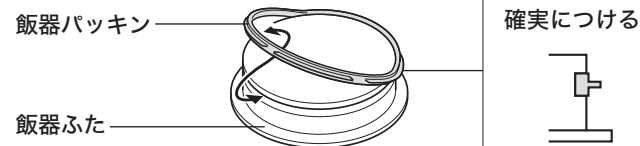


つけかた

溝に確実にはめ込む。



飯器パッキンのはずしかた・つけかた



確実につける



「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が保温容器の内側に付着したときのお手入れ

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて保温容器に入れる。
- ②2～3時間後にスポンジできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。